

関係道府県消防防災主管部長 殿

消防庁国民保護・防災部防災課長

融雪出水期における防災態勢の強化について（通知）

標記については、平素より格段の御尽力をいただいているところですが、「平成 1 8 年豪雪」と命名された今冬の大雪では、これまでに死者が 1 4 1 人（平成 1 8 年 3 月 2 日現在）に上るなど大きな被害を受けています。

今後、融雪出水期を迎え、雪崩、融雪に伴う出水などが発生することが懸念されることから、平成 1 8 年 3 月 2 日付け中防消第 1 0 号により防災態勢の強化について通知されたので留意するとともに、次の事項に注意し警戒を強化されるようお願いします。

なお、貴道府県内の市町村及び関係機関にもこの趣旨を周知いただくようご配慮願います。

記

- 1 地元の気象台が発表する気象情報等に留意し、関係機関等との連携など警戒態勢を強化すること。
- 2 これまでの積雪により雪崩、融雪に伴う出水及び土砂災害等の発生が想定される地域等においては、避難路・避難場所の住民への周知徹底や適切な避難勧告等を発令するなど住民の安全確保に留意し、万一、災害が発生した場合には、関係機関とも連携し、消防機関の県内相互応援及び緊急消防援助隊の活用など地方公共団体相互の広域的な応援活動により迅速な救助活動等に万全を期すること。
- 3 情報の伝達、避難誘導にあたっては、高齢者・障害者等の災害時要援護者に十分配慮すること。